



国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター

*National Center for Global Health and Medicine*

# 国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国立国際医療研究センター国府台病院長 青柳 信嘉



2019. 8月

第41号

[ 中国分盆踊り大会 ]

8月4日・5日に中国分小学校で行われた盆踊り大会の様子。

## 目次

◇職場紹介（心理指導室）	.....	2
◇診療科のご案内	.....	2
◇ふれあい看護体験	.....	3
◇看護の日のご報告	.....	3
◇2019七夕コンサート	.....	4
◇国府台医療連携フォーラム2019 SUMMERのご報告	.....	4
◇第30回肝臓病教室のご報告	.....	5
◇児童精神科の行事	.....	6
◇つくしんぼ保育所の行事	.....	6
◇令和元年度の主な行事	.....	6
◇栄養一口メモ	.....	7
◇編集だより	.....	7
◇外来担当医表	.....	8

## 職 場 紹 介 ～今回は、心理指導室の紹介～

心理療法士 森 一也

当院の心理室は精神科、児童精神科をはじめとし、各科の先生方と連携しながら業務にあたっています。子どもから高齢者まで幅広い年齢の方々に、多職種とチームで心理的支援を行っています。

「心理士」とは、臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて、人間の“こころ”の問題にアプローチする“こころの専門家”です。心理的支援の方法は様々ですが、主なものとして①心理アセスメント、②心理療法があげられます。

① 心理アセスメント・現在の精神状態や、ストレスの度合い、あるいは、考え方や感じ方の特徴や性格の傾向、などを調べます。それらをもとに、心理学的視点から、問題点の整理やアドバイスをを行います。いわゆる心理検査はここにあたります。

② 心理療法・今、お悩みの事について時間をかけてじっくりとお話をうかがいます。ご相談の内容に合わせて、各種の心理学的方法を専門とした心理士がご相談にあたります。言葉によるやり取りがまだ難しいお子さんの場合は、遊びを通したプレイセラピーをおこないます。一対一でおこなう場合とグループでおこなう場合があります。

当院に在席する心理士の多くは、(財)日本臨床心理士資格認定協会の認定を受けている心理専門職です。また、平成30年度には心理職初めての国家資格である公認心理師法が施行され、公認心理師第1号が誕生しました。当院の心理士も公認心理師資格を有している、あるいは今後、取得する見込みです。患者様、一人一人のお気持ちに添えますよう、更なる研鑽に努めて参りたいと存じます。お困りの事など、どうぞお気軽にご相談にいらしてください。



## 診 療 科 の ご 案 内 ～心療内科～

心療内科診療科長 河合 啓介

### 【スタッフ紹介】

常勤医師4名(河合啓介、田村奈穂、細川真理子、藤本晃嗣)、非常勤医師は、計4名(江藤(小西)恵、本間洋洲、町沢理子、富田吉敏)です。臨床心理士は4名(中谷有希望、馬場安希、間島富久子、太田百合子)、ヨガ療法士1名が在籍しています。摂食障害支援センターには4名の保健師・看護師などコーディネーターがいます。

### 【特徴】

心療内科の入院病床数は19床で、2017年度の入院患者総数(延べ人数)は、297名でした。そのうち摂食障害(拒食症・過食症)が179名と日本最大の摂食障害治療施設です。その他、標準的な内科的治療で十分改善しなかった過敏性腸症候群、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、生活習慣病の治療も行っております。

また、2019年10月に関東甲信越地区で唯一の摂食障害治療支援センターとして千葉県摂食障害治療支援センターを開設しました。院内にコーディネーターが常駐し、摂食障害の患者さんやご家族から受診先や接し方の相談をメールや電話で受け、さらに医療機関への治療のアドバイスも専門医が行っています。

### 【診療形態】

総合病院心療内科の特徴を活かして、他の身体科や精神科と協力して診療しています。看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカーを含めた多職種協働のチーム医療を心掛けています。具体的な治療法は、内科的治療や薬物療法に加え、認知行動療法、自律訓練法、マインドフルネス集団療法、ヨガ療法、コラージュ療法、園芸療法、箱庭療法などを症状に合わせて併用しています。

### 【モットーとしていること】

私たちは、社会の中に存在し生活しています。その社会に生きる患者さんの置かれている社会的心理的状況を総合的に見つめながら、診療させていただく全人的医療を目指しています。





ふれあい看護体験は、看護師になりたいと考えている高校生が、看護師と一緒に実際の看護場面を見学・体験し、看護への関心と理解を高めることを目的として毎年実施しています。募集定員を大きく上回る応募があり、看護への関心の高さを実感しました。

今年は7月30日（火）に実施し、最高気温33℃を記録する中、笑顔のすてきな高校生16名が参加してくれました。白衣に着替えた後、血圧測定・車椅子移送・聴診器を使用しての体の聴診を体験者が患者・看護師役となり疑似体験を行いました。はじめは緊張した面持ちでしたが、次第に会場



に笑い声があふれていました。車椅子に実際に乗り移送されると、「些細な段差も衝撃として体に響くことをはじめて知った」というような感想を持ち、疑似体験でも貴重な経験をすることができました。その後は4病棟に分かれ患者さんの食事の様子を見学したり、生活の援助（清拭・手浴・足浴）や車椅子での移送、血圧測定などを見学・実施しました。体験者からは、「看護師が手を握るだけで患者さんの表情が変わってすごいと思った」「患者さんからありがとうと言ってもらえてあたたかい

気持ちになった」「真剣に仕事に取り組む姿が格好いい」「医者と看護師がミスを防ぐためにいろいろ工夫していることを知った」などの感想が聞かれました。患者さんに快くご協力いただき、未来の看護師が貴重な体験をすることができました。企画した私たちも、体験者の声を聞き、元気だけではなく看護師になったときの気持ちを思い起こすなど、改めて看護に携わっている自信と喜びを感じることができる時間を共有することができました。今回の体験が活かされることを期待し、高校生16人の夢が実現できるように応援していきたいと思ひます。



## 看護の日のご報告

3階北病棟看護師長 関根 典子

5月12日は「看護の日」という記念日です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ制定されました。看護や健康に対する国民の意識向上と、地域や家庭での健康やケアへの感心を向上させることを目的として、各施設で色々な催しが開催されています。当院でも5月16日に「看護の心をみんなに」というテーマで「看護の日」のイベントを、様々な職種が協力して開催しました。イベントでは、体脂肪・血管年齢などの測定や、放射線3D画像上映、病棟・外来などの職場紹介のポスターを掲示などを行いました。また今年は、相談コーナーを充実させ、認定・専門看護師、薬剤師、



栄養士、理学療法士、ケースワーカーなどのスペシャリスト共同相談コーナーを設けました。「日頃聞けない専門的な相談が気軽にできて良かった」と好評でした。さらに今年は看護主催で「車いすに乗ってみよう！乗せてみよう！」の体験コーナーを催しました。私たち看護師が、車いす乗車介助を行う際の留意点などを、参加者に実際に体験してもらいながら伝えました。参加者からは「プロの意見が聞いて、やり方を実際に教えてもらって本当に良かった」「これで安全に車いすが押せます」など、楽しんで参加されていました。午前中の限られた時間でしたが、100名以上の方が相談コーナーに来場され、測定・体験コーナーにも約300名のかたに参加いただきました。これからも皆さんに楽しんで



いただけるイベントを企画し地域住民のかたに国府台病院を身近に感じていただきたいと考えております。

国府台病院職員による「アンサンブル国府台（器楽・声楽）」メンバーを中心に、プロの演奏家の協力も得て、7月6日（土）午後、外来棟玄関ホールで今年も七夕コンサートを開催致しました。現在の会場での開催は3年目になりますが、今年はリコーダーアンサンブル、ヴァイオリンソロ、弦楽四重奏、木管三重奏と充実したプログラムになりました。声楽も日本歌曲、映画音楽からオペリアまで幅広いジャンルに挑戦しました。当日は生憎の曇り空ではありましたが、入院患者さんを中心に110名のお客様において頂きました。コンサートの終わりには、出演者と共「たなばたさま」を会場全体で合唱し大いに盛り上がりました。「アンサンブル国府台」はこれからも皆様に穏やかな時間をお過ごしいただけるように定期的に演奏の機会を持ちたいと思っています。次回は10月19日（土）の病院祭でのミニコンサート、また12月14日（土）にはクリスマスコンサートを予定していますので、皆様どうぞお誘い合わせの上お越し下さい。



「たなばたさま」を会場全体で合唱し大いに盛り上がりました。「アンサンブル国府台」はこれからも皆様に穏やかな時間をお過ごしいただけるように定期的に



演奏の機会を持ちたいと思っています。次回は10月19日（土）の病院祭でのミニコンサート、また12月14日（土）にはクリスマスコンサートを予定していますので、皆様どうぞお誘い合わせの上お越し下さい。

## 国府台医療連携フォーラム2019 SUMMERのご報告

## 医事室長 村雲 真佐哉

令和元年7月10日、山崎製パン総合クリエイションセンターにおいて国府台医療連携フォーラム2019SUMMERが国府台病院主催のもと開催されました。このフォーラムは以前から行われていた国府台オープンカンファレンスを前身として地域医療連携を目的に2016年から始まったものであり、今年度は年2回開催を予定しております。

今回は市川市医師会、市川市歯科医師会、近隣病院の先生方を中心に51名と国府台病院から78名の合わせて129名の方々にご出席頂き盛会となりました。

講演は国際医療福祉大学市川病院副院長の新井健先生座長のもと当院整形外科診療科長藤本和輝先生より「腰痛患者における骨粗鬆症、筋量の関与」について、および松戸リハビリ



テーション病院院長の岡田仁先生座長のもと当院脳神経外科の一之瀬大輔先生より「急性期脳梗塞治療の変遷と現状」についてご講演いただきました。



ひきつづき行われました情報交換会では、市川市医師会、市川市歯科医師会、近隣病院の先生方と率直なお話しができて、賑やかなパーティーとなりました。この情報交換会のなかでは、今年市川市医師会に新たに加入させて頂いた整形外科藤本和輝先生をはじめとして、脳神経外科梶原一輝先生、救急科佐藤琢紀先生、および中村直子看護部長の紹介をさせて頂き、地域の医療機関からは船橋整形外科市川クリニックより森石丈二先生、国井整形外科より国井光隆先生よりご挨拶を頂きました。

このような機会を積み重ねることが病診・病病連携の強化、および地域の皆様への切れ目のない診療の実現の一助となるものと期待しております。



令和元年6月15日（土曜日）に肝炎・免疫センターで第30回肝臓病教室を開催いたしました。雨の中、多くの方にご参加いただきました。

まず、栄養管理室 岡部司室長より「肝硬変の食事療法」のお話をしました。肝臓には代謝・解毒・胆汁産生の働きがあり、肝臓の機能が低下すると、体に必要なエネルギーやタンパクなどが十分に合成・貯蔵できなくなります。肝硬変の程度が軽度である代償性肝硬変の場合は、普通の食事で構いませんが、好きなものに偏りがちです。5大栄養素をバランスよく、毎食「主食・主菜・副菜」を摂ることが重要です。肝硬変の程度が重度である非代償性肝硬変の場合は、特別な注意が必要です。タンパク質を制限する・便通を良くする・塩分を控える・やわらかいものを食べる・鉄分を控える、炭水化物を中心に夜食を摂るなどが重要です。ブロッコリースプラウトについての質問がありました。肝臓にとって良いものですが、そのほかの野菜とバランスよく食べた方がよいです。食べすぎた場合の対処についての質問がありました。食べすぎたカロリーは脂肪として蓄えられてしまうため、次の食事などで調整するのが良いです。またレバーは、鉄分が多く含まれているので、肝硬変の方は避けた方がよい食材です。



次に、肝炎・免疫研究センター長 考藤達哉先生から「C型肝炎、肝硬変の最新治療」の話をしていただきました。前半では、血液検査値の意味についてのお話がありました。

ASTとALTは現在の肝臓の障害をあらわしており、山火事の程度に例えられます。また、アルブミンやプロトロンビン時間は肝臓で作られる成分で、どれくらい病気が進んでいるかをあらわします。簡便に肝線維化の程度を推測するのにFIB-4が使用でき、肝臓学会のホームページでも計算できます。後半では、C型肝炎の治療についてお話いただきました。2019年6月に新しい肝臓学会のガイドラインが公表されました。非代償性肝硬変であっても、C型肝炎ウイルスに対する抗ウイルス薬が使用できるようになりました。治療薬の選択については、代償性か非代償性か、腎機能が正常か、初回治療か再治療か、などによって異なるため、肝臓専門医に相談する必要があります。ウイルスが駆除できた後でも、肝臓がんが発症することがあるので、定期的な検査が少なくとも5年は必要です。特に、男性・高齢・線維化進展例・糖尿病・脂肪肝の方は、ウイルス駆除後も発がんの確率が高いですので注意が必要です。FIB-4についてC型肝炎と脂肪肝でどうして診断基準が異なるかについての質問がありました。C型肝炎では血小板の減少が顕著であることが原因です。

次回、第31回肝臓病教室は令和元年12月21日（土）に今回と同じ肝炎・免疫研究センターにて行います。乞うご期待ください。今後も当院の肝臓病教室では、患者さまや家族の皆さま、肝炎医療コーディネーターの皆さまのお役に立てるような情報提供を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 児童精神科の行事

東3病棟看護師長 堀越 綾

7月2日～3日に集団活動療法として高尾山キャンプに行ってきました。梅雨時期のキャンプですが、雨に降られることなく、涼しい陽気の登山日和となりました。1日目は、高尾山6号路より山頂を目指し、沢上りではマイナスイオンを浴び、ラストの階段で



は苦戦する子どももいましたが、山頂まで無事に辿り着くことができました。高尾山から城山へ2つの山を登頂した子ども達は、前日までの雨の影響で足場が悪く、何度も尻もちをつきながらも、最後まで諦めることなく歩き続けました。さらに、中学3年生の男子6名は嵐山にも挑み、3つの山を制覇し、疲れきってはいましたが笑顔でキャンプ場に戻ってきた姿は印象的でした。どのコースでもお互いを励まし合いながら、登頂できたことで自信

がついたのではないかと思います。キャンプファイヤーでは、「火の神」「火の子」に扮して祈りを捧げ、灯をともしました。歌を歌い、ダンスを踊り、花火を楽しむ…子ども達にとって入院生活では経験できない貴重な時間となりました。2日目は、ゾーラシアで様々な動物を見たり、家族や自分のためにお土産を選んだり、仲間とともに楽しんでいました。行く前は不安を抱いていた子ども達も、それぞれが自分の課題を乗り越えることが出来た集団活動療法になりました。



## つくしんぼ保育所の行事

管理専門職 森田 英樹

### 『七夕会』

7月5日…七夕にはちょっぴり早いですが、つくしんぼの七夕会をしました。クラスごとに素敵な七夕飾りを作り、病院から待ちに待った笹が届くと喜んで飾り付け。賑やかになった笹をバックに、七夕会のはじまりは始まり～

まずは、短冊に書いたみんなの願い事の発表です。

0・1歳児さんは、「家族みんなが幸せに暮らせますように…」など、お父さん・お母さんへの願いが込められています。

2・3・4・5歳児は、「コーヒー牛乳がいっぱい飲めますように」「王様と鬼太郎になりたい」「7月7日が晴れますように」「自転車に乗れますように」など、しっかりと自分のお願い事です。

その後は、七夕の由来のお話を聞き…天の川の星?? 水?? を使ったマジック!! 室内に子ども達のワーッ!!という歓声が響いていました。

最後は、子ども達が織姫・彦星になって仲良く記念撮影。慣れない衣装に泣き出すお友達、恥ずかしがるお友達、織姫・彦星さまになりきるお友達と様々でしたが、素敵な写真が撮れました。

★みんなの願いが叶いますように★



## 令和元年度の主な行事

月日	曜日	行事予定
10月19日	土	第4回 国府台病院祭 詳細は、決定次第ホームページに掲載いたします。
12月21日	土	第31回 肝臓病教室 詳細は、決定次第ホームページに掲載いたします。



今回のテーマ 夏の食中毒について

今の時期、食事について注意して頂きたいことの1つが食中毒です。夏場は気温や湿度が高く、細菌が増えやすいことから、特に「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌」など細菌性の食中毒への注意が必要です。食中毒の予防には3つの原則「つけない」「増やさない」「やっつける」があります。

1. 「つけない」

細菌をつけないようにするためには、「手洗い」が大切です。トイレに行った後、調理を始める前、生の肉や魚、卵などを取り扱う前後、食事の前などきちんと石鹸と流水で手洗いをしましょう。

2. 「増やさない」

食材は低温で保存し、冷蔵庫は10度以下・冷凍庫は-15度以下に維持できるように詰め込みすぎないように注意しましょう。調理中や出来上がった料理を長時間常温に放置することも避けましょう。

3. 「やっつける」

細菌は熱に弱いので、肉や魚など加熱は十分に中までしっかりと火を通すことが大切です。電子レンジを使用する際には加熱ムラに注意しましょう。使用後の調理器具は洗浄・消毒をしましょう。

これからの時期バーベキューなどをされる方もいらっしゃるかと思います。その際にも、こまめな手洗い、食材の保管に注意する、生焼けの状態にならないようにしっかりと加熱する、生の肉や魚類を取り扱う箸やトングと加熱済みのものを取り扱う箸やトングは分ける、料理を常温に長時間放置しない事などに気を付けてください。



編集だより

“夏の風物詩盆踊り大会”

編集部

夏といえば盆踊り。太鼓や笛にのって、やぐらを囲んで輪になって踊ったり、踊りながら町中を流したり、そもそもどうしてお盆には盆踊りをするのでしょうか？

8月13日から16日のお盆の期間中、あの世のご先祖の霊が現世に帰ってきて共に過ごすといわれており、そのご先祖の霊をお迎えするためにお墓まいり、お供えもの、迎え火送り火など様々な供養やおもてなしの行事をするのが習わしです。盆踊りもその習わしの一つです。

つまり盆踊りは、お盆にかえてきた祖霊を慰める霊鎮め（たましずめ）の行事です。そのため、盆踊りは8月15日の夜から盆の明けの16日の朝まで夜通しで踊るのが通例でした。

また、自治体などが主催する地域ごとのお祭りとして開催されることが多いため、縁日やお祭りなども同時に行うことで地域の人々の結びつきを深めたり、帰省した人たちの久々の再会の場となったり、さらには男女の出会いの場としての要素もあります。盆踊りの歌の歌詞にははかなさや切なさなどの色恋めいた表現が多くあり、男女の出会いの場として踊られてきたという歴史的背景があります。

盆踊りは、祖霊になった人々との別れを惜しむ踊りであり、人の出会いや別れとともに過ぎ行く夏を惜しむ踊り。子供達は無邪気にはしゃぎ、大人達は様々な思いを胸に踊ります。そのため、楽しいだけではなくなぜか切なさを感じます。

帰省先なら、お盆の締めくくりになくてはならない行事。家族揃ってぜひ参加してみたいかたがたでしょう。旅先などでは、その土地ならではの風情にひたって踊りましょう。



# 外 来 診 療 担 当 医 師 一 覧 表

**国立研究開発法人**  
**国立国際医療研究センター国府台病院**  
 TEL 047-372-3511  
 令和元年8月1日 現在

※誠に勝手ではございますが、血液内科の診察は当面の間、再診のみとさせていただきます。

診療科・曜日		月	火	水	木	金
内科系	総合内科	増井 良則(総合) 飯島 岳洋(総合)	津田 尚法(総合) 足立 洋希(総合)	勝山 修行(総合) 遠藤 忠直(総合) 平賀 順一(総合)	兼谷 陽子(総合) 稲島 真理子(総合) 田中 真(総合)【第3】	飯島 岳洋(総合) 酒匂 赤人(総合)
	呼吸器内科	大藤 真(呼吸器)【第1/2/5】 飯倉 元保(呼吸器)【第3】 杉山 温人(呼吸器)【第4】(午前)	大藤 真(呼吸器)(午前の予約のみ) 中村 文彦(血液内科) 【第1/3】(午後)【再診のみ】	佐藤 輝彦(呼吸器)		佐藤 輝彦(呼吸器)(午前)
	血液内科					
	感染症内科	菊池 憲(感染症)【第4】(午前)				矢崎 博久(感染症)午前のみ
	糖尿病・内分泌代謝内科	柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 森山 純江(糖尿・内分泌) 三島 修一(糖尿・内分泌) フックア外来(糖尿・内分泌)	稲島 真理子(糖尿・内分泌) 勝山 修行(糖尿・内分泌)	川口 明子(糖尿・内分泌) 兼谷 陽子(糖尿・内分泌)	柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 勝山 修行(糖尿・内分泌)	足立 洋希(糖尿・内分泌) 張替 志直(糖尿・内分泌)
	リウマチ・膠原病科		藤沼 留加(リウマチ・膠原病) 狩野 俊和(リウマチ・膠原病・腎臓)	フックア外来(糖尿・内分泌)	フックア外来(糖尿・内分泌) 増井 良則(リウマチ・膠原病) 杉本 崇行(リウマチ・膠原病)	フックア外来(糖尿・内分泌) 吉川 玲枝(リウマチ・膠原病)【第1/3】 平賀 順一(リウマチ・膠原病)
	腎臓内科	猪熊 茂子(リウマチ・膠原病) 狩野 俊和(腎臓)				津田 尚法(リウマチ・膠原病) 狩野 俊和(リウマチ・膠原病・腎臓)
	消化器内科	上村 直実 渡邊 亮【第1/3】 小高 慶太【第2/4】	池上 友梨佳 酒匂 赤人	伊藤 光一 渡邊 亮	矢田 智之 小高 慶太	関根 一智 八木 豊一
	肝臓内科	大澤 陽介 青木 孝彦	溝上 雅史 青木 孝彦 坂本 和賢	考藤 達哉 是永 匡紹	今村 雅俊 大澤 陽介	今村 雅俊 是永 匡紹
	循環器内科	一瀬 哲夫(午前)	田中 由利子(午前)	黄 文恵(午前)	岡崎 健【第1/2/3】 上村 崇弘(午前/午後)	小林 貴【第2/4】(午後)
	心療内科	藤本 晃嗣(午前) 高田 吉敏【第4 午前】 河合 啓介	藤本 晃嗣 田村 奈穂 河合 啓介	細川 真理子(午前) 河合 啓介(午前)	小西 恵 町澤 理子	藤本 晃嗣 本間 洋州
	脳神経内科		竹内 社介【第1/3/5】 安田 勉【第2/4】			藤瀬 一彦(午前)
	外科系	熊澤 慶吾	永井 健	小柳 剛 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1・3】	青柳 信嘉・坂元 慧・小野 英哉斗 遠藤 大昌(AMエコー) 熊澤 慶吾(AMエコー) 永井 健(AMエコー) 小柳 剛(AMエコー) 坂元 慧(AMエコー)	遠藤 大昌
	消化器外科	熊澤 慶吾	永井 健	小柳 剛	青柳 信嘉・坂元 慧・小野 英哉斗	遠藤 大昌
肝臓・胆嚢・膵臓外科				青柳 信嘉		
乳腺外科	熊澤 慶吾	永井 健	小柳 剛	青柳 信嘉・坂元 慧・小野 英哉斗	遠藤 大昌	
内視鏡外科	熊澤 慶吾	永井 健	小柳 剛	青柳 信嘉・坂元 慧・小野 英哉斗	遠藤 大昌	
ヘルニア外来	熊澤 慶吾	永井 健	小柳 剛	青柳 信嘉・坂元 慧・小野 英哉斗	遠藤 大昌	
スキンケア外来(完全予約制)						
脳神経外科	一之瀬 大輔	梶原 一輝	交代制	梶原 一輝	一之瀬 大輔	
脳血管内治療外来	梶原 一輝(10時～)					
整形外科	初診 中川 豊介 再診 新井 元 予約	玉置 大忠	秋山 太郎 中川 豊介 新井 元	藤本 和輝 秋山 太郎 新井 元	新井 元 藤本 和輝	
皮膚科	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	
泌尿器科	浅野 桐子 交代制【第4】	荒木 沙織	長濱 克志	長濱 克志	荒木 沙織 森山 真吾(午前)	
婦人科	山澤 功二	休診	山澤 功二【第2/4】	休診	休診	
眼科	初診 坂倉 優佳 山崎 廣子 再診	坂倉 優佳 柴 玉珠	山崎 廣子	-	大原 心つ 柴 玉珠	
養護外来		坂倉 優佳 柴 玉珠	山崎 廣子(午後)	藤本 尚也	大原 心つ 柴 玉珠	
耳鼻いんこう科	1診 渡邊 荘 2診 丸山 大輔 1診(予約) 渡邊 荘 2診(予約) 丸山 大輔 補聴器 渡邊 荘 丸山 大輔 舌下免疫療法初回 渡邊 荘 丸山 大輔 医療連携枠 渡邊 荘 丸山 大輔	菊地 瞬	渡邊 荘 原 治(予約外) 渡邊 荘 原 治 渡邊 荘 原 治 渡邊 荘 原 治	丸山 大輔 原 治 丸山 大輔 原 治 丸山 大輔 原 治 丸山 大輔	齊藤 吉紀 - - 原 治 - - - - 丸山 大輔	
麻酔科・ペインクリニック	休診	木村 麻衣子(10時～13時)【第1/3/4/5】	東 俊晴	休診	東 俊晴	
心臓血管外科	秋田 作夢	秋田 作夢	秋田 作夢	休診	秋田 作夢	
ペースメーカー外来	PM田中 由利子【第3 予約制】	休診	休診	休診	休診	
救急科	佐藤 瑛紀 長島 彰子	佐藤 瑛紀 長島 彰子	佐藤 瑛紀 長島 彰子	佐藤 瑛紀 長島 彰子	佐藤 瑛紀 長島 彰子	
精神科	初診 第1・3・5曜日 杉本 佳織 第2・4曜日 近藤 忠之 再診 ① 診 草西 俊 ② 診 伊藤 寿彦 ③ 診 早川 連郎 ④ 診 鶴重 順康 ⑤ 診 ⑥ 診 ⑦ 診 柳澤 雄太	鶴重 順康(第2) 中野 知恵子(第4) 榎本 哲郎 草西 俊 近藤 忠之 早川 連郎 伊藤 寿彦 鶴重 順康 竹内 悠	草西 俊 中野 知恵子 早川 連郎 伊藤 寿彦 鶴重 順康 榎本 哲郎 竹内 悠	柳澤 雄太 七澤 英毅 榎本 哲郎	金井 重隆 柳澤 雄太 七澤 英毅 榎本 哲郎	内山 由以子 七澤 英毅 藤井 和代 中野 知恵子 伊藤 寿彦 竹内 悠
特診(予約制)	精神科予診	精神科予診	精神科予診	精神科予診(午前)		
睡眠障害専門外来(完全予約制)				芦澤 裕子(2診)	早川 連郎(6診)	
児童精神科	初診	宇佐美 政英 箱島 有輝 牛島 洋景 福崎 久美	宇佐美 政英 吉村 裕太 吉村 裕太 福崎 久美	宇佐美 政英 吉村 裕太 牛島 洋景 福崎 久美	宇佐美 政英 箱島 有輝 牛島 洋景 吉村 裕太	
放射線科	放射線診断	待鳥 詔洋	待鳥 詔洋	待鳥 詔洋	待鳥 詔洋	
	放射線核医学	富田 陽子	富田 陽子(午前のみ)	富田 陽子	富田 陽子	
	放射線治療			小野澤 正勝(午前) 有賀 隆【7日・21日】(午前)	小野澤 正勝	
歯科	初診(予約制) 再診(予約制)	友田 衣草佳 金丸 拓矢	友田 衣草佳 安田 早芳	友田 衣草佳 安田 早芳	友田 衣草佳 安田 早芳	

(注)1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

\* 初診受付時間: 8時00分～11時00分      \* 再診受付時間: 8時00分～11時00分

- ※1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ。水曜日は除く。)
- ※2 フックア外来は完全予約制です。糖尿病内分泌科外来にて受け付けます。
- ※3 心療内科: 初診は完全予約制 電話受付時間は平日14～15時までとなります。  
(心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)
- ※4 脳神経内科: 初診・再診ともに完全予約制
- ※5 外科: スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受け付けます。(第2.4.5 木曜日・第3金曜日)
- ※6 精神科: 初診は1日4名迄(先着順) + 予約枠2名(電話予約受付時間は月・火・木・金(水のぞく)の14時～16時迄。又は平日精神科外来窓口にて受け付けます。)
- ※7 児童精神科: 初診予約受付は電話のみ。受付時間は水曜日10時～12時迄受け付けています。
- ※8 歯科外来: 予約制です。電話受付時間は平日16～17時。歯科外来にて受付ます。
- ※9 リウマチ・膠原病科: 不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。
- ※10 耳鼻いんこう科: 予約外→適宜割振りとなり原則として医師のリクエストは不可となります。紹介状・他科依頼について一完名のものは当該医師の診察、それ以外は適宜割振りになります。
- ※11 耳鼻いんこう科: 補聴器・舌下免疫療法初回の各外来については、一般の外来で診察および検査を行ってから予約を取ります。
- ※12 紹介元の医療機関から地域医療連携室に診療情報提供書をFAXでお送りください。
- ※13 血液内科: 諸般の事情により当分の間、初診の受付を中止させていただきます。
- ※14 整形外科: 火曜日の初診は完全予約制となっております。電話受付時間は平日15～17時まで、又は平日整形外科外来窓口にて受け付けます。

**国府台病院(代表)**  
 TEL 047-372-3501